

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅱ-4-1 子育て環境の充実
---------	------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	青少年家庭課子ども・子育て支援室長 河原 賢	電話番号	0852-22-6071
----------	------------------------	------	--------------

事務事業の名称	しまねすくすく子育て支援事業		
目的	(1) 対象	子育て中の保護者とその家庭	
	(2) 意図	子育て支援サービスを利用することで、子育てと仕事の両立や子育ての不安の解消等を図る	
事業概要	子育て環境の充実を図るため、国の制度では対応できないものや地域の実情、ニーズに対応した市町村や民間団体等による子育て支援の取り組みを支援する。		

2. 成果参考指標

(1) 指標名	本事業を実施する市町村の割合	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		78.00	89.00	89.00	89.00	
式・定義	しまねすくすく保育支援事業実施市町村数 / 19市町村 × 100	実績値	84.20	89.40	89.40	89.40		
		達成率		114.60	100.40	100.50		%
指標名		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		0.00	0.00			
式・定義		実績値	0.00	0.00	0.00			
		達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	80,918	150,000
うち一般財源(千円)	80,918	150,000

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成26年度：11メニュー（一時保育、休日保育、障がい児保育、発達促進保育、民間保育所運営対策、認可外保育施設入所児童処遇改善、地域子育て支援センター、放課後児童健全育成、非常用食料等備蓄推進、総合防災対策強化、児童の健康・安全のための活動推進）17市町村423施設（複数事業実施施設あり）

6. 成果があったこと（改善されたこと）

国庫補助事業の対象とならないが規模な事業に取り組む市町村に対し助成することにより、地域の実情に応じた子育て支援のための事業を柔軟かつ効果的に実施することができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
 - ・全市町村での事業実施になっていない。
- ②困っている状況が発生している「原因」
 - ・入所児童の状況や地域の実情によって、地域で必要とされる保育サービスは異なる。
- ③原因を解消するための「課題」
 - 地域の実情に合わせ、多様な保育サービスが提供できるよう市町村の取り組みを支援していく。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・子ども・子育て支援新制度における給付や国事業の対象とならない事業について、引き続き県単独で支援を行う。
- ・地域の実情に応じた市町村の取り組みを支援するため、市町村等のニーズを把握し必要に応じメニューの見直し、拡充を行う。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）